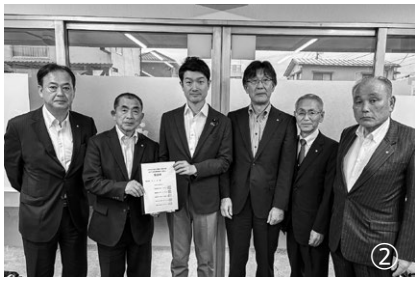
令和８年産米の需給と価格対策並びに地域農業維持に関する要望書提出

令和8年産米の米価下落と長雨の影響で、収量や品質の低下、刈取遅れによる収入減少が懸念され、流通コストの上昇も重なり農業経営は厳しさを増しています。こうした状況を放置すれば、離農の増加や担い手不足が進み、地域農業の基盤が一層弱まるおそれがあります。

このため、在庫対策と需給調整の強化、再生産可能な米価の確保、農家への緊急支援、収入保険制度の見直し、遊休農地防止、担い手確保、地域農業の持続性確保を求める要望書を提出しました。



①


②


③


④

①9月25日　農業委員会会長舘岩夫氏(右)、職務代理者野﨑繁雄氏(左)から澤村村長へ提出
②9月26日　石川管内町村長の連名で、地元選出根本拓衆議院議員へ提出
③9月28日　石川管内町村長の連名で、福島県町村会長の星學下郷町長へ提出
④9月30日　平田村議会から澤村村長へ提出
⑤10月7日　石川管内農業委員会長の連名で一般社団法人福島県農業会議へ提出



学校や社協に雑巾を寄贈

平田村老人クラブ連合会が10月1日、役場を訪れ、手作り雑巾が寄贈されました。

この雑巾は、村内の老人クラブ会員に呼び掛けて集めたもので、役場やこども園、各小中学校や平田村社会福祉協議会などに配られ、施設の消毒や清掃等に役立てられます。


左から鈴木部長、生田目副社長、三本松副村長、鈴木団長

防災用無線機25台を寄贈

株式会社バンダイ通信から、防災備品として特定小電力無線機25台が寄贈され、9月28日に役場で寄贈式が行われました。寄贈式では、生田目歩代表取締役副社長から三本松副村長へ無線機が手渡され、三本松副村長から感謝状が贈呈されました。

特定小電力無線機は、免許や資格がなくても使用できる無線機です。寄贈いただいた無線機は消防団に配備し、災害時の現場で団員同士が情報を伝え合うために活用します。



ひらた清風中学校通学路を防犯パトロール

平田村防犯指導隊による防犯パトロールが10月29日、ひらた清風中学校通学路で実施されました。このパトロールは中学校周辺の夜間における危険箇所の確認と帰宅時における生徒への注意喚起を実施することで犯罪や事故を未然に防ぐことを目的としています。

石川地区防犯指導隊平田村防犯指導隊、石川警察署平田駐在署、ひらた清風中学校の先生により、中学校通学路を歩き、危険箇所を確認しながら生徒達へ事故防止などを呼びかけました。



石川地方植樹祭

石川地方植樹祭が10月9日、ジュピアランドひらたで開催されました。

この植樹祭は石川郡で組織する国土緑化石川地方推進委員会と森林管理署白河支署の主催で行われており、本村での開催は5年ぶりとなりました。

当日は関係者約120人が参加し、ジュピアランドひらたあじさい園に隣接する国有林にイロハモミジ200本を植樹しました。

また、令和8年度緑化功労者表彰の伝達式も併せて行われ、各町村で美化活動に功績のあった方々に表彰状が手渡されました。本村では長年に渡り舘山公園の美化活動に取り組んできた上蓬田行政区が受賞されました。





テーマ Best Friend
～最高の仲間との青春！～

第11回「清風祭」が10月17日、ひらた清風中学校で開催されました。

午前中は校内合唱コンクールと、有志によるダンス・寸劇・太鼓演奏などが行われ、大いに盛り上がりました。午後の体育祭では、玉入れや障害物競争、リレーなどの競技が行われ、クラスや学年の枠を超え親睦を深めることができました。



北屋敷地区でサツマイモ収穫体験

蓬田小学校3年生によるサツマイモ収穫体験が10月21日に行われました。

当日は、一般社団法人北屋敷ドリームファームの駒木根茂代表理事の指導のもと、北屋敷地区の畑で高収益作物として試験栽培を行っているサツマイモを収穫しました。

児童たちは泥だらけになりながらも、楽しく収穫を行い、収穫後にはサツマイモの栽培方法についての学習や、キュアリング施設の見学を行いました。